

**Syn
the
Mec**

We synthesize mechanism.

We synthesize mechanism.

北海道から
「世界に一台」の
機械を。



シンセメック株式会社

唯一の1台を低コストで生み出す

自社一貫生産体制

装置の構想からアフターサービスまでの全てをワンストップで対応します。それはお客様の想いの全てを、かけがえのない装置にするために、私たちが辿り着いた答えなのです。

設計から加工、組み立てさらには制御まで、一貫して自社で行うことで何社にもわたる費用をひとつにまとめることが出来、納期短縮とコスト削減を可能にします。製造過程で発生するトラブルについては、お客様に指摘されたその場で直せることも、自社一貫生産体制を整えている強みです。

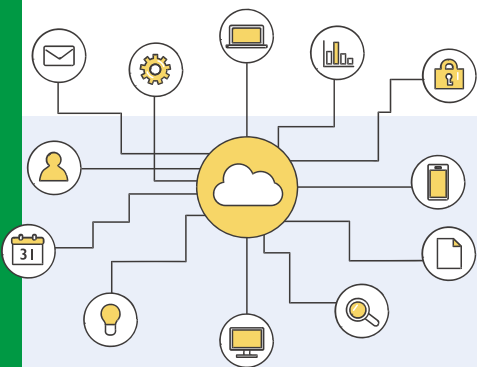
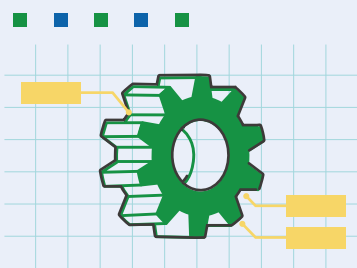


IMAGE — イメージデザイン

当社がこれまで手掛けた装置は多種多様。これまで培ったノウハウを基に、お客様のご要望に応えられる装置を提案いたします。

DESIGN — 設計

設計加工技術、制御技術に精通したスタッフによるムダのない装置作りには定評があります。

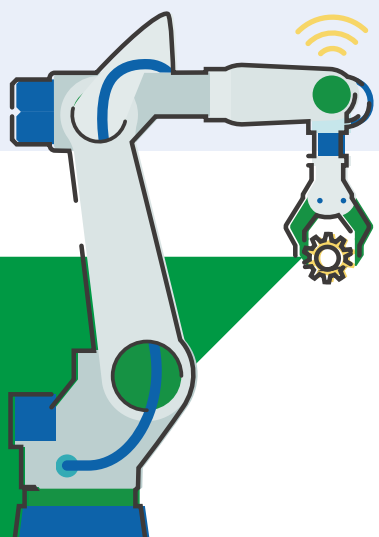


MACHINING — 部品加工

精密部品製作はもちろんのこと、自動省力化装置にもこの技術は欠かせません。フライス、旋盤、マシニングセンター。機械加工は得意分野です。

ASSEMBLY — 組み立て

設計者自身による組み立て作業。組立調整が迅速・確実なもの当社ならではの強みです。



CONTROL — 制御

シーケンス制御やコンピュータ制御、制御盤制作、機体配線など制御に関わるすべてを手掛けます。

ADJUSTMENT, AFTERCARE — 据付・調整・アフターケア

自社一貫体制のため納入後のアフターサービスにもスピーディに対応いたします。



経営理念

PHILOSOPHY

1

存在意義

全社員とその家族の幸せと健康を追求し、「ものづくり」を通して、持続可能な社会の実現に貢献します。

2

経営の基本姿勢

変わらない事は最大のリスクと考え、新しい「技術と価値の創造」にチャレンジし続けます。

3

行動規範

常にお客様の視点に立ち、お客様の「夢の実現」を支援します。

事業内容



・オーダーメイドの加工機、組立機、計測機、検査機などの自動省力化装置の製作



・食品業界向け専用機
・専用ラインの製作



・精密機械部品の受託加工

●北海道から世界に1台の機械を

お客様の想いを形にするため、自社一貫生産体制で世界に1台しかない装置を作っています。今までに送り出した装置は約5,000台。その1台、1台がお客様にとってかけがえのないビジネスパートナーとなり、世界中で活躍しています。

想いを「形」に。

創業より70年、「お客様の夢の実現を支援」するため、日々技術を磨き続けてきました。旋盤1台の小さな機械加工工場だった頃も、社員70名を超える今も、この想いは変わりません。お客様の「"想い"を"形"に」をモットーに、シンプルで最良なビジネスパートナーとしての装置を作り続け、これまでに約5,000台を世に送り出してきました。当社が手がける装置は1台1台すべてが、「世界に1台だけ」の機械です。お客様や当社の設計者のアイデアを具体的な形にする過程では、難しい局面に遭遇することもあります。そんな時はいつも、ものづくりの基本に立ち返り、あらゆる可能性を模索してきました。「メカニズムを統合し、フレキシブルに発想する。」精密加工・機械・電気・コンピュータ、各分野のスペシャリストが集まる当社ならではの強みです。お客様の「困ったな」「こんなの、あったらいいな」を形にさせていただくことで、当社は「専用機械メーカー」として歩んで参りました。今日の当社の技術と知恵は、お客様の想いの積み重ねに他なりません。装置製作の経験とアイデア、日々磨き続ける機械加工技術をフル稼働させ、お客様の想いを必ず形にいたします。



代表取締役会長 松本 英二
代表取締役副社長 松本 周平

COMPANY PROFILE

会社概要

(2023年4月末現在)

商号 シンセメック株式会社
本社 石狩市新港西2丁目788番7号
TEL:0133-75-6600 FAX:0133-75-6611
資本金 3,100万円
役員 代表取締役会長 松本 英二
代表取締役副社長 松本 周平
取締役社長 布川 丈嗣
取締役常務 栗林 宏光

社員数 71名
取引銀行 北洋銀行 琴似中央支店、北海道銀行 琴似支店
日本政策金融公庫 札幌支店、商工組合中央金庫 札幌支店

主要取引先 (株)アイシン アイシン北海道(株) (株)アルティア (株)アルバック (株)アレフ 石屋製菓(株)
いすゞエンジン製造北海道(株) (株)ウロコマシナリー AGC(株) 京浜精密工業(株) (株)デンソー北海道
トヨタ自動車北海道(株) 日産自動車(株) 日本製鋼所M&E(株) 日本精工 [NSK](株) 日本発条(株)
パナソニックスイッチングテクノロジーズ(株) 平田機工(株) 不二電子工業(株) 北海道住電精密(株)
北海道セキスイハイム工業(株) (株)北海道LIXIL製作所 (株)ミットヨ (株)ヤマザキ (株)ヨロズ



HISTORY

沿革

(2023年4月末現在)

- | | | |
|------|----------|---|
| 1950 | 昭和25年11月 | 松本六郎が切削加工を主とした機械工場を設立 |
| 1981 | 昭和56年 3月 | 資本金300万円にて(株)松本工業所として法人化
松本六郎 代表取締役就任 |
| 1985 | 昭和60年 8月 | 本社・工場新設(延べ390㎡) |
| 1989 | 平成元年 1月 | 松本秀春 代表取締役就任 |
| 1990 | 平成 2年 1月 | 資本金600万円に増資 |
| 1991 | 平成 3年 1月 | 資本金1000万円に増資 |
| | 平成 3年 9月 | 小樽市長橋に本社・工場新設、移転(延べ1100㎡) |
| 1999 | 平成11年11月 | 創立50周年祝賀会開催 |
| 2002 | 平成14年 3月 | 松本英二 代表取締役就任 |
| 2004 | 平成16年 4月 | 北海道「IT活用特別賞」受賞(札幌商工会議所) |
| | 平成16年 8月 | 札幌市西区に本社移転 |
| 2005 | 平成17年12月 | 東京中小企業投資育成(株)の出資により資本金3,000万円へ増資 |
| 2006 | 平成18年12月 | 北海道エクセレントカンパニー「優秀賞」受賞(北海道) |
| 2007 | 平成19年11月 | 第二回「モノづくり連携大賞」受賞(日刊工業新聞社) |
| 2008 | 平成20年11月 | 第1工場、第2工場(機械加工)を石狩市新港西へ建設(敷地面積10000㎡) |
| 2009 | 平成21年 7月 | 第三回ものづくり日本大賞「優秀賞」受賞(経済産業省) |
| 2011 | 平成23年 8月 | 第3工場(設計・組立)を石狩市新港西に建設 |
| 2012 | 平成24年 6月 | FOOMA JAPANへ「カボチャ乱切り機」1号機を出展 |
| 2013 | 平成25年 8月 | 第4工場(組立)を石狩市新港西に建設
学術講演会「技術賞」受賞(公益社団法人精密工学会北海道支部) |
| | 平成25年 9月 | 第五回ものづくり日本大賞「優秀賞」受賞(経済産業省) |
| | 平成25年11月 | 北海道産業貢献賞「商工鋳業功労者」受賞(北海道) |
| 2016 | 平成28年10月 | 第2工場を増床し、門形5面加工機を導入 |
| 2017 | 平成29年12月 | 「地域未来牽引企業」選定(経済産業省) |
| 2018 | 平成30年 8月 | Control/AI/IP LAB建設 |
| | 平成30年11月 | 石狩市新港西に本社移転 |
| 2020 | 令和 2年10月 | 第5工場を建設し(16,500㎡)、門形5面加工機を増設
大型部品加工、大型ライン装置組立体制が整う |
| 2022 | 令和 4年12月 | 第6工場(311㎡)を建設 |